

市政だより

先ごろ市内で、高校生7人組の窃盗団による倉庫破りや万引き事件がありました。また総理府が発表した1968年版青少年白書では、有職少年の非行などの増加、シンナー遊びなど薬物乱用少年の発生など新しい傾向を指摘しています。

そこで市内の青少年非行の実態について会津若松警察署の防犯課にお話を伺ってみました。

みんなで防ごう



おどなの無関心が原因

会津若松警察署では、この十一月から十月末までに、く犯不良行為などの少年千五百五人、犯罪少年百七十八人、触法少年五十六人を捕縛しています。昨年同期は、く犯不良行為など七百四十九人、犯罪少年百三十三人、触法少年八十七人でした。

巧妙化する非行

これらの犯罪行為が、最近では非常に巧妙になっていて、防犯課の係員もおどろいています。たとえば、市内のある小学五年生は、他人の家に夜のびこみ、盗んだ一万円札で肉を百円くらい買い、肉はドブに捨て、つり銭で買い食いしたり、高価なオモチャを買ったりデパートの遊具施設で遊んだり、一日に三千円も使っていました。



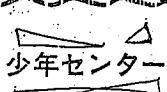
この小学生の両親は共稼ぎで、夫婦げんかがたえず日ごろはまったくの放任状態でした。子供が高価なオモチャを持っていたのも、親は、どうして持っているのか追求もせず、子供のことで警察に呼ばれると、世間体が悪いといつて、子供にせつかんを加えていたといふことです。防犯課の大野婦人少年輔導員は「非行少年は家庭の甘やかし、放任が原因で起きている。おどろかずにしても、子供からせがまれて無制限に与えるのではなく、年令にふさわしい額を決めるなりして、責任を持って与えてほしい。お店の人も小さな子供だけで、多額の小買物をする場合、必ず家の人の許しがあるかどうか注意されるよう」呼びかけられています。このように非行化はむしろ子供より大人に責任がある例が多いようです。

危険なシンナー遊び

大きな社会問題になっているシンナー・ポンド糊(遊び)の激増について、警察では、シンナーや接着剤を取り扱う文具店、模型店、塗料店、雑貨店などに学校の証明のある者や父兄同伴でなければ、青少年には売らないよう、自主規制を強く望んでいます。市政だより前号でお伝えしたように、若い心身をむ

しばひこの遊びは、一種の幻遊びで、人間を廃人同様にし、さらに死に追いやる、危険で恐ろしい遊びなのです。神社や公園などで、こっそりビニールの袋の中にシンナーや接着剤などを入れて、すっているのを目撃したら、すぐ一〇番か、お近くの交番にご連絡ください。早く発見すればするほど、慢性中毒化を防ぎ、治療も簡単です。

「わが子に限って——」と過信し、補導されて初めて子供の非行を知ったというのではなく、いつも、わが子の行動に関心を持ってほしいと、警察署では呼びかけています。



児童雑誌を開放

どうぞご利用ください

このほど、会津若松市少年センターに、百冊近くのマンガ本や児童雑誌の寄付がありました。このご好意は、同センターが、遊びに来る子供たちのために、同センターの輔導員の方々に呼びかけたところ、さつそく六人の方から贈られたものです。昭和三十九年九月一日に発足した少年センターに見し、適切な措置で問題

の深化を防ぐため、百十名の輔導員のみならずと連日、街頭補導による早期発見活動に最も力を入れています。少年センターというイメージからは、どうしても暗い所のように思われますが、係員はみんな親切で明るいふんい気です。お子さんにも、本を読みに行くよう、おすめくください。少年センターは、消防署の東隣りです。

人権・法律相談所を開設

若松人権擁護委員協議会、福島県弁護士会会津若松支部、福島地方務務局若松支局、それに会津若松市では無料の相談所を開設します。ご利用ください。
日時 12月11日午前10時～午後3時
場所 東邦銀行一之町支店

人口動態 (11月1日現在)

世帯数	25,251 (+ 18)
総人口	102,840 (+ 69)
男	48,639 (+ 51)
女	54,201 (+ 18)
出生	136
死亡	51
転入	337
転出	343

として保存しましょう



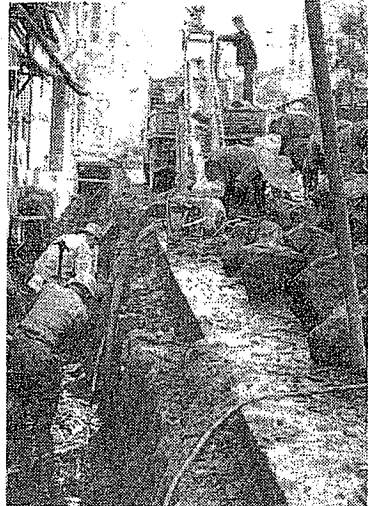
順調に工事が進む裁判所前(上)と山平市場角(右)

歩道の新設さかん

若女高角を中心に

市土木課では現在、市内の道路二カ所で、歩道をつける工事を進めています。

これは、今年度の交通安全施設整備事業の一つとして行なっているもので、一つは、県立若女高角から竹田綜合病院前を西へ、片側約七百三十メートルの



通学歩道も一つは同角から東へ、県立病院まで、両側約二千五百七十メートルの一般歩道です。この工事は、前者が総事業費九百九十二

万一千円をかけて、来年の一月二十一日まで、後者が総事業費千二百四十七万八千円をかけて、来年の三月二十八日まで、それぞれ続けられます。

その他交通反則金の還付金を使って近く着工予定の工事に阿弥陀寺東線歩道工事、烏橋の袂から緑町にかけての湯川端に防護柵を設ける工事などがあり、これらはいずれも来年の春には完成することになっています。

朝夕のラッシュ時には、自動車、自転車、歩行者が入り乱れて混雑していた市内の道路も来春からは、車専用、歩行者専用の区別がつけられ、交通緩和に大きな役割を果たすことと見られています。

また現在、県の土木事務

朝夕のラッシュ時には、自動車、自転車、歩行者が入り乱れて混雑していた市内の道路も来春からは、車専用、歩行者専用の区別がつけられ、交通緩和に大きな役割を果たすことと見られています。



都市美化推進委員会では、今年度最後の現地パトロールとして、公園部会(笹内清八部長)が、十二月二十一日午前十時から、市内の公園を次々にパトロールしました。これは、公園の現状を視察し、来年度の美化推進活動に役立てるために行なわれたものです。

パトロールはまず、最近完成したばかりの諏訪公園から始められ、鶴ヶ城跡、小田山公園、鶴ヶ丘つばくろ公園、御薬園、蒲生公園と、市内の代表的な六公園の施設や樹木の整備状態など細かく見て回りました。その結果、パトロール員たちは口々に次のようなことをもらっていました。

住民基本台帳から

1万人がもれています

住民基本台帳制度ができて2カ月過ぎましたがあなたは現在住んでいる所に、転入(居)届がしてありますか。

現在、会津若松市には約1万人の人が未届けのまま住んでいます。

まだ届け出ていない方は、大至急市民課窓口係へお届けください。

新着図書案内

- ▽「日曜大工修理と実作」松下紀久雄▽「プレハブ住宅の建て方選び方」日本プレハブ建築研究所
- ▽「金魚の飼いや方殖やし方」太田邦雄▽「コンピュータ時代の経営システム」首藤敬太郎▽「施肥の指針」松本五楼▽「奥様こんにちは」鈴木健二
- ▽「家庭の人間関係」島田一男他▽「最新相談心理学」鈴木清▽「日本の婦人教師」望月宗明▽「教育黒書」宗像誠也編▽「経済白書」経済企画庁
- ▽「正常の中の異常」柳川了諦▽「日本語を考へる」大野晋▽「ニッポン占領秘史」ハーバント・フェイス▽「ステューデントパワー」毎日新聞社
- ▽「日米安保条約」渡辺洋三編▽「日本の兵器産業」小嶋秀夫▽「亡国病天国ニッポン」菅原通済
- ▽「ゲバラ日記」チェ・ゲバラ▽「ベトナムの星」J. ラクチュール▽「海の奇蹟」吉村昭▽「佐渡の埋れ火」水上勉▽他多数

都市美化

公園をパトロール

低い市民の公德心

所によって行なわれている若女高角から館馬橋までの歩道工事は、総延長二千八百八十三メートルで、来年の三月二十五日には完成する予定です。

